

【業種別の概況】

クレジットカード業, 割賦金融業

－ 年間売上高(年間取扱高)は53兆137億円、
クレジットカード業務, 割賦金融業務の年間売上高(年間取扱高)は43兆20億円 －

企業数	311企業
従業者数	6万2035人
年間売上高(年間取扱高)	53兆137億円
クレジットカード業, 割賦金融業の従業者数	4万5849人
1企業当たり	147人
クレジットカード業, 割賦金融業の年間売上高(年間取扱高)	43兆20億円
1企業当たり	1382億7018万円
従業者1人当たり	9億3791万円
クレジットカード業, 割賦金融業の営業収入額	1兆9563億円

1. 業種全体の動向

(1) 企業数

平成19年のクレジットカード業, 割賦金融業の企業数は311企業であった。

① 会社系統別企業数

会社系統別にみると、「銀行系」が130企業(構成比41.8%)、「中小小売商団体」が85企業(同27.3%)、「信販会社」が36企業(同11.6%)、「百貨店・量販店、流通系」が22企業(同7.1%)、「割賦金融会社」が7企業(同2.3%)などとなっている。

第1-1表 会社系統別企業数

会社系統別	企業数	
	企業数	構成比(%)
計	311	100.0
銀行系	130	41.8
信販会社	36	11.6
中小小売商団体	85	27.3
百貨店・量販店、流通系	22	7.1
割賦金融会社	7	2.3
その他	31	10.0

② 従業者規模別企業数

従業者規模別にみると、「10人～29人」規模が113企業(構成比36.3%)と最も大きく、次いで「5人～9人」規模が52企業(同16.7%)、「30人～49人」規模が33企業(同10.6%)、「4人以下」規模が32企業(同10.3%)、「100人～299人」規模が31企業(同10.0%)などとなっている。

第1-2表 従業者規模別企業数

従業者規模別	企業数	構成比 (%)
計	311	100.0
4人以下	32	10.3
5人～9人	52	16.7
10人～29人	113	36.3
30人～49人	33	10.6
50人～99人	28	9.0
100人～299人	31	10.0
300人以上	22	7.1

(2) 従業者数

従業者数は、6万2035人であった。

① 男女別従業者数

男女別にみると、「男」が2万5086人(構成比40.4%)、「女」が3万6949人(同59.6%)であった。

② 雇用形態別従業者数

雇用形態別にみると、「正社員・正職員」が3万6094人(構成比58.2%)と約6割を占め、次いで「パート・アルバイトなど」が2万1087人(同34.0%)、「臨時雇用者」が3451人(同5.6%)、「有給役員」が1403人(同2.3%)となっている。また、これらの従業者のうち、「別経営の企業に派遣している人」は1760人(同2.8%)であった。

なお、企業全体の従事者数は6万3884人、「別経営の企業から派遣されている人」は3609人、対従事者比率は5.6%となった。

第1-3表 男女別、雇用形態別従業者数

男女別、雇用形態別		19年 (人)	構成比 (%)
男女別	従業者計	62,035	100.0
	男	25,086	40.4
	女	36,949	59.6
雇用形態別	従業者数計	62,035	100.0
	有給役員	1,403	2.3
	常用雇用者	57,181	92.2
	正社員・正職員	36,094	58.2
	パート・アルバイトなど	21,087	34.0
	臨時雇用者	3,451	5.6
別経営の企業に派遣している人		1,760	2.8

従事者数	19年
従事者数(人)	63,884
別経営の企業から派遣されている人(人)	3,609
対従事者比率(%)	5.6

(3) 年間売上高(年間取扱高)(注)

年間売上高(年間取扱高)は、53兆137億円であった。

このうち、主業であるクレジットカード業務、割賦金融業務の年間売上高(年間取扱高)は、43兆20億円で、クレジットカード業、割賦金融業の年間売上高(年間取扱高)に占める割合は81.1%であった。

また、その他業務(従業)の年間売上高は、10兆117億円であった。その他業務の内訳をみると、「金融・保険業務」(構成比13.4%)、「その他の業務」(同5.4%)、「卸売・小売業務」(同0.1%)となっている。「金融・保険業務」の内訳をみると、「販売信用業務」(同7.1%)、「その他の金融・保険業務」(同4.2%)、「消費者金融業務」(同2.1%)となっている。

第1-4表 クレジットカード業務、割賦金融業務別年間売上高

業 務 別	19年	
	(億円)	構成比 (%)
計	530,137	100.0
クレジットカード業務、割賦金融業務(主業)	430,020	81.1
その他業務(従業)	100,117	18.9
金融・保険業務	70,937	13.4
販売信用業務	37,522	7.1
消費者金融業務	10,910	2.1
その他の金融・保険業務	22,505	4.2
卸売・小売業務	583	0.1
その他の業務	28,597	5.4

(4) 年間営業費用

年間営業費用は、2兆6314億円であった。

これを費用区分別にみると、販売手数料、広告・宣伝費などの「その他の営業費用」が1兆2783億円(構成比48.6%)と半数近くを占め、次いで「貸倒引当金繰入額」の5716億円(同21.7%)、「給与支給総額」の3366億円(同12.8%)などの割合が高くなっている。

また、年間営業用有形固定資産取得額は、2055億円で、このうち「機械・設備・装置」が1899億円(構成比92.4%)と大半を占め、このほかは「建物・その他の有形固定資産」が140億円(同6.8%)、「土地」が16億円(同0.8%)となっている。

第1-6表 年間営業費用

費 用 区 分 別	19年	
	(百万円)	構成比 (%)
計	2,631,408	100.0
給与支給総額	336,557	12.8
外注費	145,777	5.5
減価償却費	86,901	3.3
賃借料	53,869	2.0
土地・建物	40,036	1.5
機械・装置	13,834	0.5
貸倒引当金繰入額	571,586	21.7
金融費用	158,421	6.0
その他の営業費用	1,278,297	48.6

(注) ここでいう「年間売上高(年間取扱高)」は、クレジットカード業務、金融・保険業務などによる信用供与額、営業利益及び卸売・小売業務などによる売上高をいう。

第1-7表 年間営業用有形固定資産取得額

有形固定資産区分別	19年	
	(百万円)	構成比 (%)
計	205,501	100.0
機械・設備・装置	189,929	92.4
土地	1,600	0.8
建物・その他の有形固定資産	13,972	6.8

2. クレジットカード業務、割賦金融業務(主業)の動向

(1) 従事者数

クレジットカード業務、割賦金融業務の従事者数は、4万5849人であった。

部門別従事者数をみると、「管理・営業部門」が2万3783人(構成比51.9%)、次いで「顧客・加盟店管理部門」が7886人(同17.2%)、「その他」が7308人(同15.9%)、「審査部門」が6872人(同15.0%)となっている。

第2-1表 業務部門別従事者数

業務部門別	19年	
	(人)	構成比 (%)
計	45,849	100.0
管理・営業部門	23,783	51.9
顧客・加盟店管理部門	7,886	17.2
審査部門	6,872	15.0
その他	7,308	15.9

(2) 主業の年間売上高(年間取扱高)

① 業務種類別売上高(取扱高)

クレジットカード業務、割賦金融業務の年間売上高(年間取扱高)は、43兆20億円であった。

業務別にみると、「クレジットカード業務」は37兆451億円(構成比86.1%)、「割賦金融業務」は5兆9570億円(同13.9%)であった。「クレジットカード業務」の内訳をみると、「販売信用業務」は30兆246億円(同69.8%)、「消費者金融業務」は7兆205億円(同16.3%)となった。

会社系統区分別にみると、「銀行系」が15兆5611億円(構成比36.2%)と最も多く、次いで「百貨店・量販店、流通系」が10兆7994億円(同25.1%)、「割賦金融会社」が6兆6149億円(同15.4%)、「その他」が5兆2500億円(同12.2%)、「信販会社」が4兆3173億円(同10.0%)などであった。

第2-2表 業務種類別年間売上高(年間取扱高)

会社系統別、業務別	クレジットカード業務、割賦金融業務による年間売上高		クレジットカード業務						割賦金融業務	
	(億円)	構成比 (%)	(億円)	構成比 (%)	販売信用業務		消費者金融業務		(億円)	構成比 (%)
					(億円)	構成比 (%)	(億円)	構成比 (%)		
合計	430,020	100.0	370,451	53.7	300,246	100.0	70,205	64.6	59,570	96.3
銀行系	155,611	36.2	155,407	42.0	128,532	42.8	26,875	38.3	204	0.3
信販会社	43,173	10.0	39,032	10.5	27,249	9.1	11,783	16.8	4,141	7.0
中小小売商団体	4,593	1.1	4,524	1.2	3,115	1.0	1,408	2.0	70	0.1
百貨店・量販店、流通系	107,994	25.1	x	x	83,831	27.9	x	x	x	x
割賦金融会社	66,149	15.4	x	x	x	x	x	x	52,959	88.9
その他	52,500	12.2	x	x	x	x	5,294	7.5	x	x
構成比 (%)	100.0		86.1		69.8		16.3		13.9	

② 営業収入額

クレジットカード業務、割賦金融業務の営業収入額は1兆9563億円であった。

会社系統別にみると、「銀行系」が6854億円(構成比35.0%)、「百貨店・量販店、流通系」が6235億円(同31.9%)、「信販会社」が3202億円(同16.4%)、「その他」が1870億円(同9.6%)、「割賦金融会社」が1063億円(同5.4%)などとなっている。

なお、営業収入額に対する営業費用の割合は、103.5%となっている。

第2-3表 営業収入額

会社系統別	19年	構成比 (%)
	(億円)	
計	19,563	100.0
銀行系	6,854	35.0
信販会社	3,202	16.4
中小小売商団体	339	1.7
百貨店・量販店、流通系	6,235	31.9
割賦金融会社	1,063	5.4
その他	1,870	9.6

③ 取扱残高

クレジットカード業務、割賦金融業務の取扱残高は10兆9148億円であった。

業務種類別にみると、「クレジットカード業務」は10兆5070億円(構成比96.3%)、「割賦金融業務」は4078億円(同3.7%)であった。「クレジットカード業務」の内訳をみると「販売信用業務」が5兆6531億円(同51.8%)、「消費者金融業務」が4兆8540億円(同44.5%)となっている。

第2-4表 業務種類別取扱残高

業 務 種 類 別	19年 (億円)	構成比
		(%)
計	109,148	100.0
クレジットカード業務	105,070	96.3
販売信用業務	56,531	51.8
消費者金融業務	48,540	44.5
割賦金融業務	4,078	3.7

④ カード発行枚数

クレジットカードの発行枚数は、1億9906万枚であった。

会社系統区分別にみると、「百貨店・量販店。流通系」が7497万枚(構成比37.7%)で最も多く、次いで「銀行系」の5594万枚(同28.1%)、「信販会社」の4264万枚(同21.4%)の順となっている。

第2-5表 クレジットカードの発行枚数

会 社 系 統 別	発行枚数 (万枚)	構成比
		(%)
カード発行枚数合計	19,906	100.0
銀行系	5,594	28.1
信販会社	4,264	21.4
中小小売商団体	332	1.7
百貨店・量販店、流通系	7,497	37.7
割賦金融会社	634	3.2
その他	1,585	8.0

⑤ 加盟店数

加盟店数は、「小売業」が928万店(構成比68.3%)で、加盟店全体に占める割合が7割弱と最も多く、次いで「飲食店」が126万店(同9.2%)、「旅館・ホテル」が18万店(同1.3%)であった。「小売業」の内訳をみると、「百貨店、総合スーパー」が36万店(同2.6%)、「その他の小売店」が892万店(同65.6%)となっている。

第2-6表 産業別加盟店数

産 業 区 分	加盟店数 (万店)	構成比
		(%)
計	1,359	100.0
小 売 業	928	68.3
百貨店、総合スーパー	36	2.6
その他の小売店	892	65.6
飲 食 店	126	9.2
旅 館 ・ ホ テ ル	18	1.3
そ の 他	287	21.1

⑥ 会員数(個人会員)

クレジットカード個人会員の会員総数は、1億8311万人であった。

このうち、「新規会員数」(注)は2489万人、「脱会会員数」が1156万人となり、「新規会員数」が「脱会会員数」を上回っている。

なお、「継続会員数」は1億5821万人であった。

(注)「新規会員数」とは、この1年間に加入した会員数をいう。

第2-1図 クレジットカードの個人会員数

